

# 令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

## 北九州市立 塔野 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

### 1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

### 2. 調査内容

#### (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

### 3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

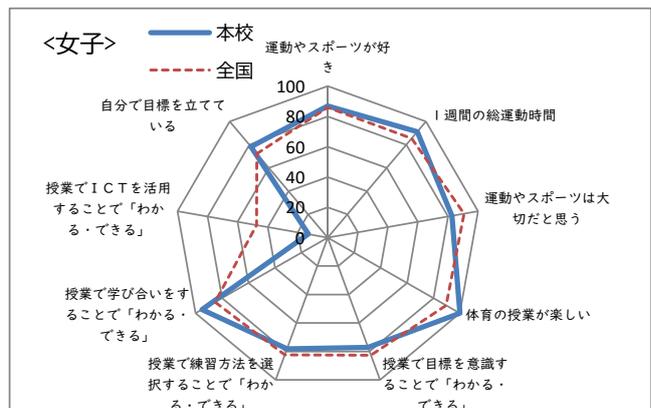
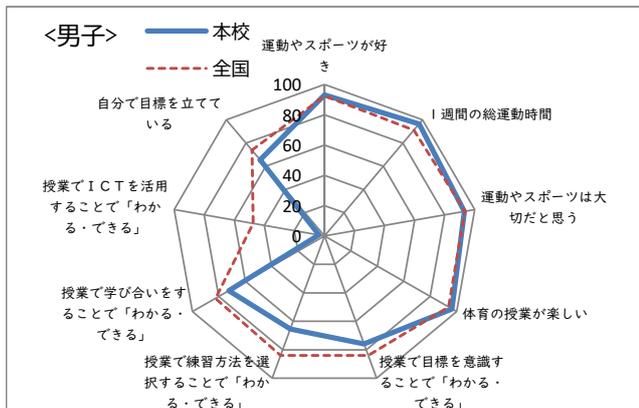
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55
本校全国平均以上の種目		○		○	○	○	○	○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12
本校全国平均以上の種目	○	○		○	○	○	○	○	○

### 4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



#### 質問紙調査の結果分析

- ・運動やスポーツが好きな児童や体育の授業を楽しいと感じている児童の割合、1週間の総運動量は全国の平均を上回っている。特に、女子において、「体育の授業が楽しい」と回答した児童の割合は100%だった。
- ・授業に関することにおいては、「練習方法の選択」や「目標の意識化」を通して「わかる・できる」ことを実感させることが課題である。今後、特に、ICTの活用については重点的な取組が必要である。

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

- ・全校で「北九州市体力向上プログラム」に取り組んでいく。また、ICTを活用した授業づくりに努める。
- ・授業の初めに共通の「めあて」を設定し、その目標達成のための練習方法や場づくりを工夫する。
- ・学習カードに自分の目標を書き込ませ、その達成を意識して取り組ませる。

#### ② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

- ・「体育発表会」（単走・競争遊戯）を計画・実施した。
- ・全児童に「なわとびカード」を配布し、体育科の準備運動や休み時間の活用を指導し、運動習慣作りを推進した。
- ・学校だよりを通して校内の取組を保護者や地域に発信し、紹介した。